

請願第 14 号



令和4年9月7日

盛岡市議会議長 様

紹介議員

豊村 徹也

住所

岩手県盛岡市

氏名 政策立案有志市民会 安部茂樹



連絡先

5～11 歳への新型コロナワクチン接種の「努力義務」規定の撤回と子ども・若者への新型コロナワクチン接種の即時中止を国へ求める意見書提出の請願

請願 要旨

- 1 去る 8 月 8 日、厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会において、5～11 歳の子どもへの新型コロナワクチン接種について 9 月上旬にも「努力義務」を課すことが了承され、接種の有無に関わらず新型コロナ感染症でほぼ重症化しない子どもに、予防効果が 1 ヶ月程度でマイナスに転じる可能性のある新型コロナワクチン接種が努力義務と定義付けられた。
- 2 子どもへのワクチン接種に関して、英国では免疫不全者と同居している小児は接種可能としながらも基本的に重症化リスクが高い小児に限って推奨されている。ドイツでは基礎疾患を有する場合や重症化リスクのある者と接触のある場合に推奨するとされている。理由は、子どもや若者がオミクロン変異体によって重症化することは稀であり、接種利益（添付文書上、予防効果の持続期間は未確立）より弊害（中長期の薬害）が上回るとの判断による。
- 3 ワクチン接種率世界トップクラス、マスク着用率世界トップクラスの日本が、現在は新型コロナ新規感染者数世界一（令和4年8月14日時点）であることに加え、複数回接種が進むにつれ、接種開始前の期間に比べ、感染者数・死亡者数ともに悪化している実態から、従来の感染症対策（マスク着用、ワクチン接種）が適切だったと評価できる客観的事実はない。
- 4 一方、既にワクチン接種を終えた全ての人を対象に、10 月中旬以降に開始する方針が決まったオミクロン変異体対応と言われる 2 価ワクチンは、武漢株と「BA.1 変異体」のスパイクタンパクを産生する mRNA 遺伝子製剤である。現時点で日本国内の臨床試験はおろかハイリスク群に対する二重盲検試験が行われておらず、有効性以前に安全性（副反応の種類や程度、発症までの潜伏期間や持続期間・妊婦や次世代、基礎疾患患者への悪影響）は不明である。
- 5 上記より、現在流行している BA.5 変異体への有効性が不明な上、10 月以降は BA.5 変異体とは別の変異体が流行していることが予測される。更に武田薬品のノババックスも塩野義製薬のコロナワクチンも武漢株スパイクタンパクの遺伝子組換え製剤であり、国内産のコロナワクチンも全て武漢株対応ワクチンでオミクロン変異体への効果・持続期間はもちろん中

長期の安全性、ハイリスク群（高齢者・妊婦・基礎疾患者）への安全性は証明されていない。

- 6 昨年 4 月に、医学雑誌 Circulation Research にコロナウイルスのスパイクタンパクが血栓を形成し、内皮を傷害する毒性があることが発表された。その後、国内及び世界各国からコロナウイルスのスパイクタンパクが血栓形成毒性を持つことを示唆する論文が多数発表されている。新型コロナワクチンには、このコロナウイルスのスパイクタンパクの血栓形成毒性を除去した形跡が認められず、実際に接種後に血栓に関連する副反応が多数報告されている。上記特徴のタンパク質を発現する遺伝子製剤やタンパク質自体を体内に投与することが医学的に大きなリスクを生じないことを否定できる根拠はないどころか、接種回数に応じて増え続ける感染者数、死亡者数のうちワクチン接種者が大多数を占める実態（大阪府のコロナ死亡者数のうち 83.6%が接種済。第 80 回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議、2022. 8. 25 資料）、接種後の健康増悪者数の増大が接種に伴う薬害（ADE、抗原原罪等）を実証している。
- 7 厚労省および大阪府など各種統計上、子ども・若者は新型コロナウイルスに感染しても大部分が重症化せず、オミクロン変異体に至ってはインフルエンザによる影響よりも小さいことを受け、感染拡大しているオミクロン変異体（BA.5 変異体）は「普通の風邪と大差ない」と 8 月 2 日に日本感染症学会が緊急声明を発表している。現時点で新型コロナワクチンの特例承認の 3 要件のうち 2 要件（緊急使用の必要性、適切な方法がない）を満たす事実はない。
- 8 2022 年 6 月 10 日ワクチン副反応検討部会 資料によると、5～18 歳未満の子ども達の新型コロナワクチンによる副反応報告は 914 件、うち重篤は 284 件（未回復 55 件、後遺症あり 4 件）、死亡は 5 件となっており、重要な副反応としては、心筋炎・心膜炎があり、特に若年層の男性での報告例が多いことが分かっている。ブライトン分類（アナフィラキシーレベル 1～3）の報告数は、ファイザー社で 106 例、モデルナ社で 70 例あり、29 歳未満の男性はファイザー社で 55 例（51.9%）、モデルナ社で 49 例（70.0%）と若年男性に集中している（2022 年 8 月 5 日ワクチン副反応検討部会資料）。また、新型コロナワクチンの中長期的な副反応・副作用の全容は未だ不明のままであることから、接種後の健康増悪の診断も治療も困難である。現時点で普通の風邪と大差ない感染症に対して、新型コロナワクチンは特例承認を取り消すべき品質であり、ワクチン接種有無と無関係にもともと重症化しない子ども・若者に対して、接種を推奨するメリットを明確に立証できる実態は盛岡市において皆無である。
- 以上より、5～11 歳へのワクチン接種の「努力義務」規定の撤回と子ども・若者へのワクチン接種の即時中止を国へ求める意見書の提出を請願する。

請願 事項

- 1 5～11 歳への新型コロナワクチン接種の「努力義務」規定の撤回と子ども・若者への新型コロナワクチン接種の即時中止を国へ求める意見書の提出 以上

3 重症・死亡例のまとめ

年代別重症化率の推移（陽性判明日別）（令和4年8月21日時点）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者（R3/4/6～7/12、R4/2/16～4/12、8/1～）や他府県で受け入れている重症者（R3/4/22～5/10）を含む。

重症化率	第一波 (R2/1/29-6/13)			第二波 (R2/6/14-10/9)			第三波 (R2/10/10- R3/2/28)			第四波 (R3/3/1-6/20)			第五波 (R3/6/21-12/16)			第六波 (R3/12/17- R4/6/24)			第七波 (8/21時点) (R4/6/25-)		
	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率	新規陽性者数	重症者数	重症化率
未就学児	19	0	0.0%	157	0	0.0%	689	1	0.1%	1256	1	0.1%	4858	0	0.0%	67580	10	0.01%	46173	9	0.02%
就学児	13	0	0.0%	61	0	0.0%	336	0	0.0%	742	0	0.0%	3121	0	0.0%	52642	3	0.01%	36924	3	0.01%
10代	47	1	2.1%	621	0	0.0%	2679	0	0.0%	4631	1	0.0%	14445	3	0.0%	129471	7	0.01%	105761	2	0.00%
20代	364	2	0.5%	2996	1	0.0%	7079	2	0.0%	12138	21	0.2%	27012	25	0.1%	133701	12	0.01%	127567	9	0.01%
30代	290	5	1.7%	1424	2	0.1%	4654	14	0.3%	7640	40	0.5%	17066	74	0.4%	122358	10	0.01%	117140	3	0.00%
40代	306	13	4.2%	1160	14	1.2%	4851	42	0.9%	8223	146	1.8%	15521	229	1.5%	118783	47	0.04%	120806	10	0.01%
50代	258	23	8.9%	1047	38	3.6%	4994	142	2.8%	7622	348	4.6%	10942	324	3.0%	75101	79	0.11%	96330	25	0.03%
60代	161	35	21.7%	628	49	7.8%	3393	246	7.3%	4582	420	9.2%	3690	181	4.9%	37402	122	0.33%	48850	34	0.07%
70代	176	49	27.8%	580	79	13.6%	3657	451	12.3%	4378	564	12.9%	2221	121	5.4%	30453	339	1.11%	36662	49	0.13%
80代	118	18	15.3%	449	46	10.2%	2797	224	8.0%	3021	200	6.6%	1494	61	4.1%	23229	227	0.98%	22708	70	0.31%
90代	30	1	3.3%	145	3	2.1%	899	26	2.9%	923	16	1.7%	397	6	1.5%	8596	39	0.45%	7223	10	0.14%
100代	4	0	0.0%	3	0	0.0%	36	0	0.0%	46	0	0.0%	19	0	0.0%	431	3	0.70%	315	0	0.00%
【再】 70代以上	328	68	20.7%	1177	128	10.9%	7389	701	9.5%	8368	780	9.3%	4131	188	4.6%	62709	608	0.97%	66908	129	0.19%
総計	1786	147	8.2%	9271	232	2.5%	36064	1148	3.2%	55318	1757	3.2%	100891	1024	1.0%	800932	898	0.11%	767240	224	0.03%

※重症化率：新規陽性者数に占める重症者の割合。

※重症化率は8月21日判明時点までの重症者数に基づく。今後、重症者数・新規陽性者数の推移により変動

年代別死亡率の推移（陽性判明日別）（令和4年8月21日時点）

死亡率	第一波 (R2/1/29-6/13)			第二波 (R2/6/14-10/9)			第三波 (R2/10/10- R3/2/28)			第四波 (R3/3/1-6/20)			第五波 (R3/6/21-12/16)			第六波 (R3/12/17- R4/6/24)			第七波（8/21時点） (R4/6/25-)		
	新規 陽性 者数	死 亡 者 数	死 亡 率	新規 陽性 者数	死 亡 者 数	死 亡 率	新規 陽性 者数	死 亡 者 数	死 亡 率	新規 陽性 者数	死 亡 者 数	死 亡 率	新規 陽性 者数	死 亡 者 数	死 亡 率	新規 陽性 者数	死 亡 者 数	死 亡 率	新規 陽性 者数	死 亡 者 数	死 亡 率
未就学児	19	0	0.0%	157	0	0.0%	689	0	0.0%	1256	0	0.0%	4858	0	0.0%	67580	0	0.00%	46173	0	0.00%
就学児	13	0	0.0%	61	0	0.0%	336	0	0.0%	742	0	0.0%	3121	0	0.0%	52642	0	0.00%	36924	0	0.00%
10代	47	0	0.0%	621	0	0.0%	2679	0	0.0%	4631	0	0.0%	14445	1	0.0%	129471	1	0.00%	105761	0	0.00%
20代	364	0	0.0%	2996	0	0.0%	7079	0	0.0%	12138	1	0.0%	27012	0	0.0%	133701	0	0.00%	127567	1	0.00%
30代	290	0	0.0%	1424	0	0.0%	4654	1	0.0%	7640	6	0.1%	17066	4	0.0%	122358	0	0.00%	117140	1	0.00%
40代	306	3	1.0%	1160	0	0.0%	4851	3	0.1%	8223	19	0.2%	15521	19	0.1%	118783	16	0.01%	120806	5	0.00%
50代	258	3	1.2%	1047	4	0.4%	4994	14	0.3%	7622	69	0.9%	10942	44	0.4%	75101	41	0.05%	96330	22	0.02%
60代	161	9	5.6%	628	13	2.1%	3393	55	1.6%	4582	137	3.0%	3690	48	1.3%	37402	110	0.29%	48850	46	0.09%
70代	176	29	16.5%	580	31	5.3%	3657	239	6.5%	4378	433	9.9%	2221	80	3.6%	30453	489	1.61%	36662	124	0.34%
80代	118	31	26.3%	449	70	15.6%	2797	414	14.8%	3021	606	20.1%	1494	120	8.0%	23229	921	3.96%	22708	216	0.95%
90代	30	10	33.3%	145	24	16.6%	899	202	22.5%	923	258	28.0%	397	38	9.6%	8596	540	6.28%	7223	155	2.15%
100代	4	2	50.0%	3	0	0.0%	36	10	27.8%	46	11	23.9%	19	4	21.1%	431	35	8.12%	315	9	2.86%
【再】 70代以上	328	72	22.0%	1177	125	10.6%	7389	865	11.7%	8368	1308	15.6%	4131	242	5.9%	62709	1985	3.17%	66908	504	0.75%
総計	1786	87	4.9%	9271	142	1.5%	36064	938	2.6%	55318	1540	2.8%	100891	358	0.4%	800932	2153	0.27%	767240	579	0.08%

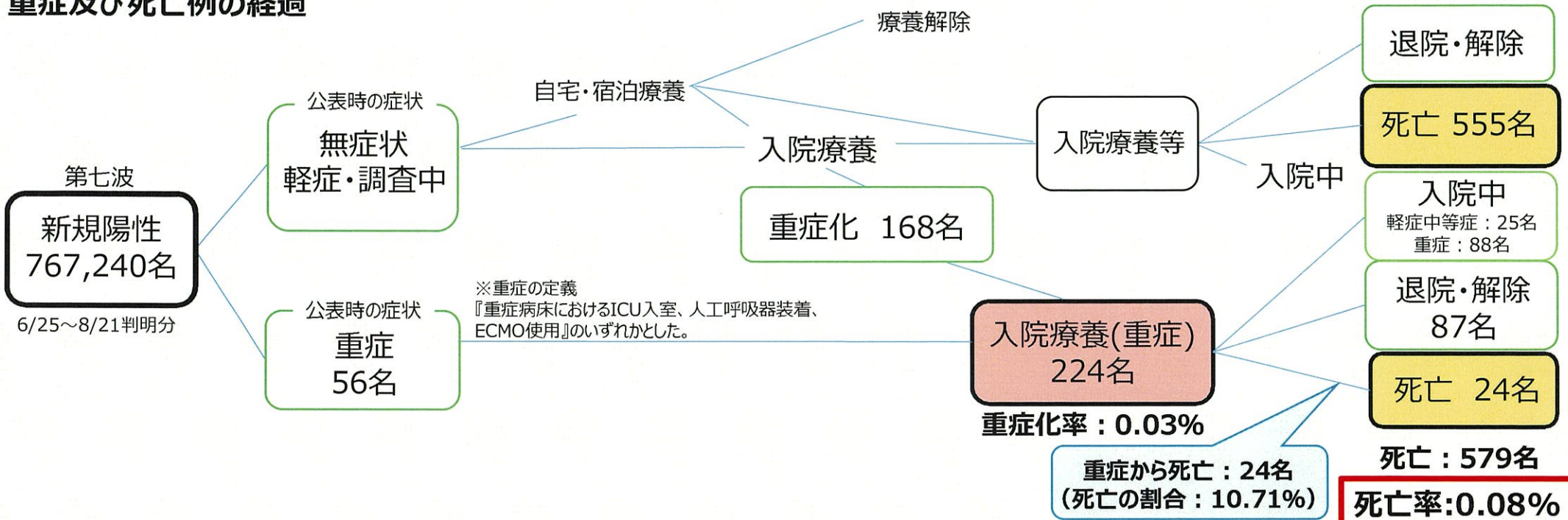
※死亡率：新規陽性者数に占める死亡者の割合。

※死亡率は8月21日判明時点までの死亡者数に基づく。今後、死亡者数・新規陽性者数の推移により変動

【第七波】重症及び死亡例のまとめ（令和4年8月21日判明時点）

重症及び死亡例の経過

※死亡率：新規陽性者に占める死亡者の割合



※重症率及び死亡率は8月21日判明時点までの重症及び死亡者数に基づく。今後、重症及び死亡者数・新規陽性者数の推移により変動

全国と大阪府の陽性者数と死亡者数（死亡率）の比較

2022/8/21判明時点

	累計 陽性者数	第一波	第二波	第三波	第四波	第五波	第六波	第七波	死亡者数 (死亡率)	第一波	第二波	第三波	第四波	第五波	第六波	第七波
		R2/ 6/13まで	6/14~ 10/9	10/10~ R3/2/28	3/1~ 6/20	6/21~ 12/16	12/17~ R4/6/24	6/25~ 8/21		R2/ 6/13まで	6/14~ 10/9	10/10~ R3/2/28	3/1~ 6/20	6/21~ 12/16	12/17~ R4/6/24	6/25~ 8/21
大阪府	1,771,502	1,786	9,271	36,064	55,318	100,891	800,932	767,240	5,797 (0.33%)	87 (4.9%)	142 (1.5%)	938 (2.6%)	1,540 (2.8%)	358 (0.4%)	2,153 (0.27%)	579 (0.08%)
全国	16,900,421	17,179	70,012	343,342	350,398	943,478	7,463,779	7,712,233	36,772 (0.22%)	925 (5.4%)	698 (1.0%)	6,262 (1.8%)	6,510 (1.9%)	3,973 (0.4%)	12,715 (0.17%)	5,689 (0.07%)

※チャーター機帰国者、クルーズ船乗客、空港検疫は含まれていない。全国は厚生労働省公表資料（8/21の国内の発生状況）より集計。

【第五波以降】重症者のまとめ（令和4年8月21日時点）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続している重症者（R3/4/6～7/12、R4/2/16～4/12、8/1～）や他府県で受け入れている重症者（R3/4/22～5/10）を含む。

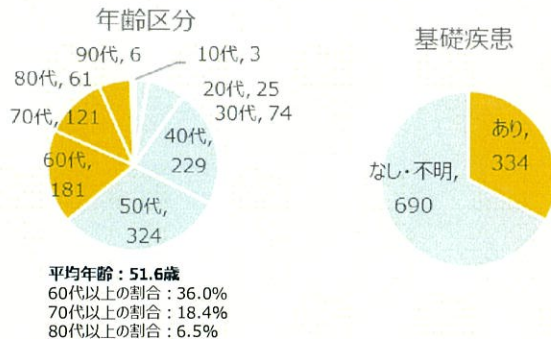
第五波（2021/6/21～12/16）

新規陽性者数	100,891
（再掲）40代以上（割合）	34,284(34.0%)
（再掲）60代以上（割合）	7,821(7.8%)
重症者数	1,024
死亡	142
転退院・解除	882
帰入院中（軽症）	0
帰入院中（重症）	0

※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が5例あり

■重症者の割合

40代以上の陽性者に占める重症者の割合：2.7%(922/34,284)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：4.7%(369/7,821)
 全陽性者数に占める重症者の割合：1.0%(1,024/100,891)



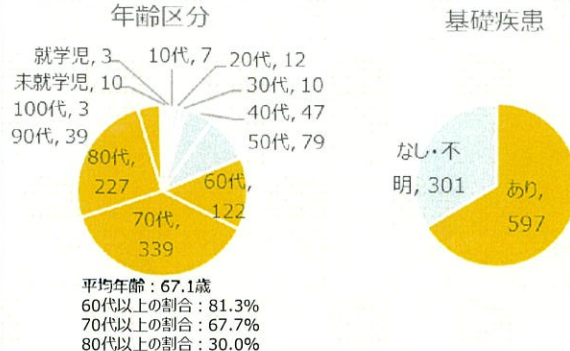
第六波（12/17～2022/6/24）

新規陽性者数	800,932
（再掲）40代以上（割合）	293,995(36.7%)
（再掲）60代以上（割合）	100,111(12.5%)
重症者数	898
死亡	230
転退院・解除	668
帰入院中（軽症）	0
帰入院中（重症）	0

※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が22例あり

■重症者の割合

40代以上の陽性者に占める重症者の割合：0.3%(856/293,995)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：0.7%(730/100,111)
 全陽性者数に占める重症者の割合：0.11%(898/800,932)

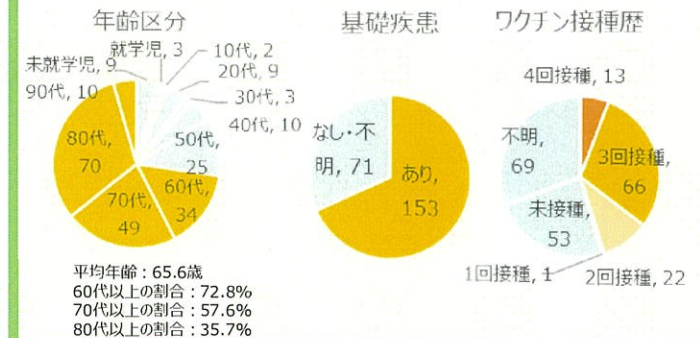


第七波（2022/6/25以降）

新規陽性者数	767,240
（再掲）40代以上（割合）	332,894(43.4%)
（再掲）60代以上（割合）	115,758(15.1%)
重症者数	224
死亡	24
転退院・解除	87
帰入院中（軽症）	25
帰入院中（重症）	88

■重症者の割合

40代以上の陽性者に占める重症者の割合：0.06%(198/332,894)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：0.14%(163/115,758)
 全陽性者数に占める重症者の割合：0.03%(224/767,240)



※重症率は8月21日判明時点までの重症者数に基づく。今後、重症者数・新規陽性者数の推移により変動
 ※ワクチン接種状況は保健所による聞き取りやHER-SYSデータに基づく（8月21日判明時点）

重症の定義：「重症病床におけるICU入室、人工呼吸器装着、ECMO使用」のいずれかとした。

基礎疾患：相談・受診の目安で示されている重症化リスクの高い患者（糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）、透析患者、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている患者）

【第五波以降】死亡例のまとめ（令和4年8月21日時点）

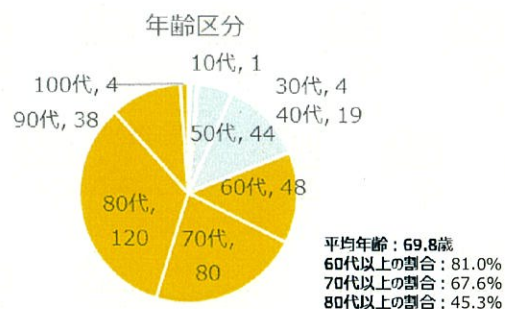
※死亡率：新規陽性者数に占める死亡者の割合

第五波（2021/6/21～12/16）

新規陽性者数	100,891
(再掲)40代以上(割合)	34,284(34.0%)
(再掲)60代以上(割合)	7,821(7.8%)
死亡者数	358

■死亡例の割合

40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：1.0%(353/34,284)
 60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：3.7%(290/7,821)
 全陽性者数に占める死亡例の割合：0.4%(358/100,891)



基礎疾患

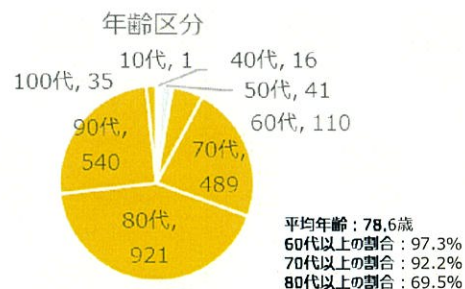


第六波（12/17～2022/6/24）

新規陽性者数	800,932
(再掲)40代以上(割合)	293,995(36.7%)
(再掲)60代以上(割合)	100,111(12.5%)
死亡者数	2,153

■死亡例の割合

40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：0.7%(2,152/293,995)
 60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：2.1%(2,095/100,111)
 全陽性者数に占める死亡例の割合：0.27%(2,153/800,932)



基礎疾患



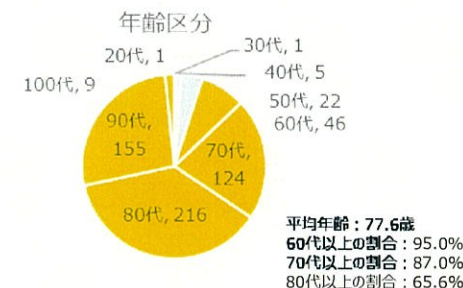
※死亡率は8月21日判明時点までの死亡者数に基づく。今後、死亡者数の推移により変動

第七波（2022/6/25以降）

新規陽性者数	767,240
(再掲)40代以上(割合)	332,894(43.4%)
(再掲)60代以上(割合)	115,758(15.1%)
死亡者数	579

■死亡例の割合

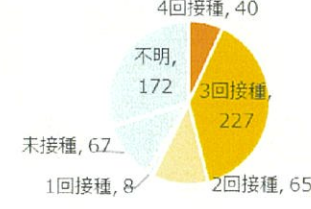
40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：0.17%(577/332,894)
 60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：0.48%(550/115,758)
 全陽性者数に占める死亡例の割合：0.08%(579/767,240)



基礎疾患



ワクチン接種歴



※死亡率は8月21日判明時点までの死亡者数に基づく。今後、死亡者数・新規陽性者数の推移により変動
 ※ワクチン接種状況は保健所による聞き取りやHER-SYSデータに基づく（8月21日判明時点）

基礎疾患：相談・受診の目安で示されている重症化リスクの高い患者（糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）、透析患者、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている患者）